

セアカゴケグモにご注意ください



熊本市中央区渡鹿1丁目地内で特定外来生物「セアカゴケグモ」が発見されました。セアカゴケグモは攻撃性はありませんが、毒を持ち、触ると咬まれることがあります。触らないように注意しましょう。

◆ セアカゴケグモとは

日本では、特定外来生物に指定されており、平成7年に大阪府高石市で初めて生息が確認されてから、全国各地で発見されています。熊本市では、平成25年に1例目、平成30年9月には2例目の生息が確認されています。

◆ セアカゴケグモの特徴



成体（メス）	
体長	足を除いて約1cm、足を含めて3～4cm
色	艶のある黒色、腹部の前面、背面に特徴的な赤い模様
形	足は8本、体が二つに分かれお尻側が丸くて大きい

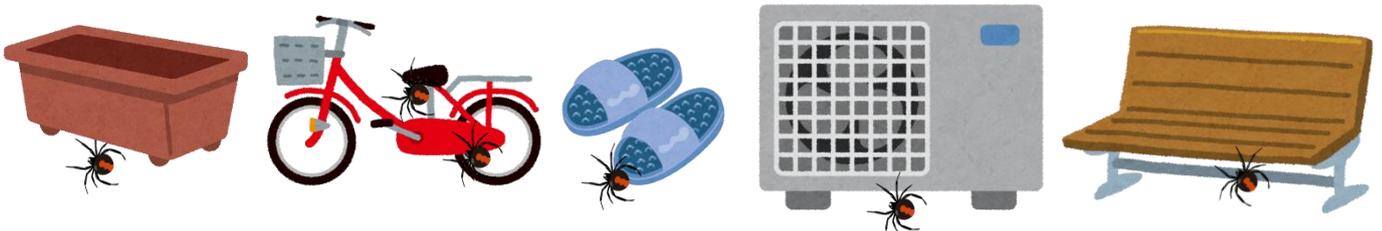
巣・卵のう	
巣	<ul style="list-style-type: none"> クモの巣状ではなく不規則な網目状 乳白色の綿ぼこりのようにも見える 糸は非常に粘着力が強い
卵のう	<ul style="list-style-type: none"> 約100個の卵が入った袋のこと 乳白色で巣の中心にある

◆ セアカゴケグモが居そうな所

- ① 日当たりがよく暖かいところ
- ② 昆虫などの餌が豊富にあるところ
- ③ 巣を張るために適当な隙間があるところ
- ④ 地面から1mの高さより低いところ

■ こんなところで暮らしています

窓枠の隅、自転車・自動車の周囲、外に置いている靴の中、エアコンの室外機の下、プランター、ベンチの下、自動販売機の下、グレーチングの裏、水抜き穴 など



◆ セアカゴケグモを見つけた時の対処法

セアカゴケグモは毒を持っていますが、おとなしく、攻撃性はほとんどありません。
見つけた時は、慌てずに、触らないようにして駆除してください。

◆ 駆除の方法

成虫は、厚手の手袋（軍手やゴム製の手袋）を着用し、素手で触らないようにして、市販の家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を用いるか、靴を履いて踏み潰します。

卵のうは、割り箸などでつまんでビニール袋へ入れてから家庭用殺虫剤（ピレスロイド系）を吹きかけてください。



◆ 咬まれてしまったときは

咬まれた部分を温水や水でよく洗い流し、できるだけ早く病院で医師の診察を受けてください。

治療を受ける際には、駆除したクモを持参すると原因を特定できるので、適切な治療に繋がります。



◆ 普段から気をつけること

- ・ 庭の手入れや掃除をする時は厚手の手袋（軍手やゴム製の手袋）や靴下を着用してください。
- ・ 屋外に出しっぱなしにしている靴やサンダルを履くときは、中にクモが入っていないか確認しましょう。



◆ この件に関するお問い合わせ先

熊本市保健所生活衛生課

電話 096-364-3187（平日 8:30～17:00）